

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	17176
課題名	頸椎骨棘（首にできた骨のとげ）による嚥下（飲み込み）障害に対する手術成績
研究期間	2017年12月13日～2021年3月31日
研究の対象	1982年～2017年11月までに当院で頸椎骨棘による嚥下障害に対して、手術を受けた方
利用する試料・情報の種類	<p>■診療情報（詳細：年齢 性別 症状 治療内容 術前・術後 X線 手術方法 手術の合併症等）</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ）</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
研究の意義、目的	<p>食道の後方に骨のとげが発生し、嚥下障害で手術となる患者さんは珍しく、そのため手術に関しての、経過などに関する情報をまとまって情報が十分ではありません。</p> <p>今回、当院で手術された患者様の経過を調べ、今後の診療に役立ていこうと考えています</p>
研究の方法	当院で手術された患者様を過去の診療録・手術記録から、手術結果、合併症や再発の頻度などを調査させていただきます
その他	当研究は、企業からの受託研究費、試薬及び関連する消耗品の提供、医療機器の貸与（又は譲渡）はありません
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：          北海道旭川市緑が丘東2条I丁目1番1号          電話番号：0166-68-2511          研究責任者：          旭川医科大学人工関節講座 清水睦也</p>